

TOYOTA MARINE Ocean Style

Sep 2019 Vol.9

Proposed
the Play of Ocean





海を“Fun To Drive”

PONAM-31で、アクティブに駆け抜ける。

PONAM-31で、ラグジュアリーにくつろぐ。

そこには、あなたの知らない新しい海の遊びがきっとある。



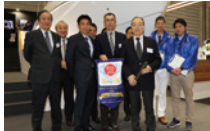
※写真には撮影用小物、オプションパーツ等を含みます。

31
Sport Utility Cruiser
PONAM-31

試乗会の開催日などのご案内は、トヨタマリンホームページまたは、フリーダイヤルにてお問い合わせください。

トヨタ自動車株式会社 マリン事業室 トヨタマリン営業所 〒443-0014 愛知県蒲郡市海陽町2丁目1番地 ☎ 0120-532-451 www.toyota.co.jp/marine/

CONTENTS

	MESSAGE FROM TOYOTA MARINE	04
	「PONAM-28V Hybrid」 日本ボート・オブ・ザ・イヤー2018 特別賞受賞	06
	JAPAN BOATSHOW 2019 トヨタマリンがPONAM-31、PONAM-28Vを出展	08
	トップマネジメント自ら海上安全を祈願 トヨタマリン航行訓練 & 海上安全祈願開催	10
	マリンライフの面白さを教えてくれた PONAM-28Vとの出会い	12
	LUNCH CRUISING in 京都 眼前に広がる絶景を求めて、「京都の海」でランチクルージング	16
	CHALLENGE BOAT LICENSE ボート免許を取って「海の世界」へ飛び込もう	22
	シティマリーナヴェラシス展示試乗会開催	26
	MARINA DIVIDE VOL.10 マリーナ探訪 ヨコハママリーナ	30
	PONAM LINE UP ポーナムラインナップインフォメーション	32
	トヨタ認定中古艇「CUB」	34

MESSAGE FROM TOYOTA MARINE

巻頭言

今回もこうして、トヨタマリンの季刊誌「Ocean Style」第9号を、お届けできますこと、大変嬉しく思います。

私は今年もゴールデンウィークにポーナムに乗って、ボートの航行訓練と安全祈願の為、鳥羽までクルージングに行ってきました。その際、職場の設計、生産、販売、サービスの担当者と一緒に釣りやクルージングを体験することで、今後の課題も共有化でき、より良いボートづくりに活かすことができそうです。

さて、いよいよトヨタマリンでは今秋に米国でレクサスヨット「LY650」を世界初披露致します。私たちがこれまで培ってきた技術と知見を最大限に活かしたレクサスヨットがご提案する驚きと感動の世界に、どうぞご期待ください。

また、トヨタマリンはモビリティ・カンパニーの一員として、トヨタらしい海のモビリティの提供を通じ、豊かなモビリティ社会の実現に貢献してまいります。

引き続き、よろしくお願い申し上げます。



トヨタ自動車株式会社 マリン事業室 室長 上田 孝彦

「PONAM-28V Hybrid」 日本ボート・オブ・ザ・イヤー2018 特別賞受賞

国内初となるハイブリッドボートの
開発が評価される



3月に開催された「ジャパンインターナショナルボートショー2019」で、トヨタマリンの開発した「PONAM-28V Hybrid」が日本ボート・オブ・ザ・イヤー2018の「特別賞」を受賞した。このボートは国内初となるパラレル式プラグインハイブリッドシステムを搭載したプレジャーボートとして、低速での環境性能を格段に向上させており、ボートینگの楽しさを広げるコンセプトが、実行委員会からも高く評価され、今回の受賞に至った。授賞式ではトヨタ自動車の森光宏事業開発本部長が登壇し、昨年の「LEXUS Sport Yacht Concept」に続く、2年連続となる特別賞受賞の喜びを語った。

2年連続で特別賞を受賞

森光本部長…この度は「PONAM-28V Hybrid」が特別賞を受賞させて頂きまして、誠にありがとうございます。昨年の「LEXUS Sport Yacht Concept」に続き、2年連続で特別賞を受賞できたのも、関係者の皆様のご指導の賜物と存じております。誠にありがとうございました。

開発から完成まで

森光本部長…このボートは2009年から開発

を始め、トヨタのKDエンジンに日野自動車のハイブリッドモーターを搭載し、ハイブリッドの制御システムを開発しています。当初はこんな難しい開発をどうやって成功させるのかと思っていましたが、志の高いエンジニア達が熱意を持って取り組んでくれたお陰で、無事に完成させることができました。現在は東京都に実証実験艇として採用頂いており、日々データを収集しています。来年の東京オリンピック・パラリンピックではVIPの移動や海上からの視察にも活用してもらえると聞いているので、大変嬉しく思います。

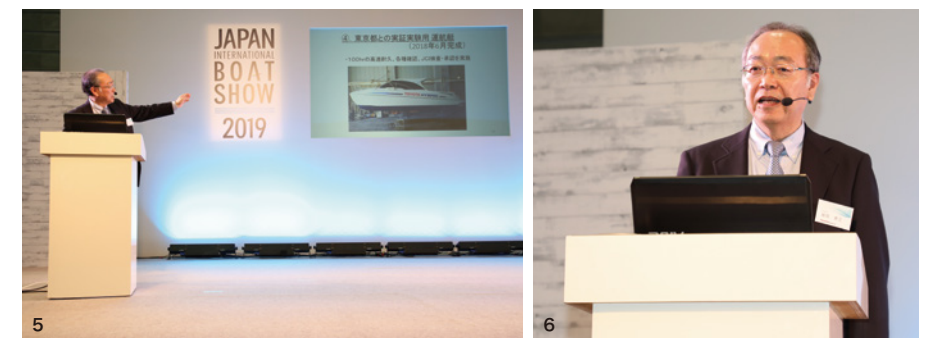
モビリティ・カンパニーへの変革

森光本部長…ご存知の通り自動車業界では「知能化」、「情報化」、「電動化」といった技術革新が同時かつスピーディーに行われています。我々としてはそうした先進技術や知見をできるだけボートにも取り入れていきたいと思っています。また、現在トヨタ自動車では、「今後トヨタは“モビリティ・カンパニー”へと変わっていく」と、社内外にメッセージを発信しております。そして、

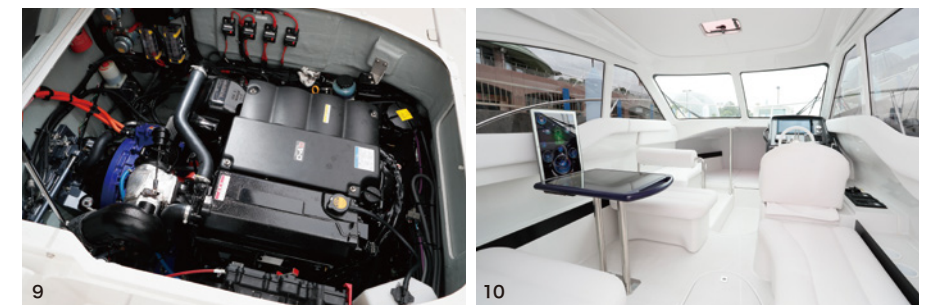


このメッセージに対する本気度を示すという意味でも、今秋にまずはアメリカで「LEXUS LY650」を発表させて頂く予定となっています。現在スタッフ一同、皆様に喜んで頂けるボートをご提案できるよう、しっかりと準備を進めておりますので、ぜひご期待頂ければと思います。

1.授賞式の壇上で2年連続となる特別賞受賞の喜びを語る森光本部長。 2.日本ボート・オブ・ザ・イヤー実行委員長の山崎 憲治氏より、特別賞の表彰を受ける森光本部長。 3.授賞式後にトヨタブースで開発担当者を囲み記念撮影を行った。



4.イベントが開催されたメインステージ前は開発ストーリーを聞こうと、大勢の来場者が集まっていた。 5.パシフィコ横浜のステージイベントでは、「PONAM-28V Hybrid」の開発ストーリーが紹介された。 6.来場者に対し、開発ストーリーを紹介する幾見氏。



7.「PONAM-28V Hybrid」は市販モデルと変わらない外観のまま、ハイブリッドシステムを搭載しており、デザインを崩すことなく、クルマ同様に「エンジン」「モーター」「ハイブリッド」駆動動力を自動で切り替えることが可能となっている。 8.キャビンテーブルにはHVPCモニターが設置され、走行時の駆動モードを表示している。画像は「Hybrid モード」。 9.エンジンは市販モデルと同じくM1KD-VHを採用。ハイブリッドモデルにはエンジンとドライブの間に油圧クラッチ付きのモータージェネレーターが搭載されている。 10.キャビン内ではレストルームのあった場所にベンチソファを設置。より多くの方が船内で快適に過ごせる仕様となっている。

画像提供:株式会社パーフェクトボート

JAPAN BOATSHOW 2019

INTERNATIONAL



最新のマリン情報が集まる国内最大のイベントに トヨタマリンがPONAM-31、PONAM-28Vを出展

3月7日～10日の4日間にわたり、神奈川県横浜市中区で「ジャパンインターナショナルボートショー2019」が開催された。今年も例年通りパシフィコ横浜と横浜ベイサイドマリーナが会場となり、パシフィコ横浜では最新モデルのボート、ヨット、水上バイクを中心に魅力的な展示が行われ、横浜ベイサイドマリーナでは大型艇が海上桟橋に多数集まっていた。今年のトヨタブースでは、人気モデルとなる「PONAM-31」と「PONAM-28V」が展示されており、訪れた来場者から高い注目を集めていた。トータル来場者は前年比103%となる、約55,200名を記録しており、ボートビジネスが引き続き堅調であることを示す結果となった。



1. 今年は「PONAM-31」(左)と「PONAM-28V」(右)をメインに展示しており、レクサスヨットの模型や紹介パネルも展示されていた。2. パシフィコ横浜会場では開場前から入口に長蛇の列ができていた。3. 発売以降、高い人気を誇る「PONAM-31」。「スピード」、「乗り心地」、「居住性」の全てに拘り抜いた贅沢なモデルだ。4. ボーナムシリーズ初となる1軸TVASを採用した「PONAM-28V」。トヨタハイブリッドハルの採用で高い剛性感と凌波性を実現。また、3D曲面による立体的なフォルムと曲線美にも注目して欲しい。

今年で58回目の開催

58回目の開催となる今年のボートショーには、「海・心満たされる時間・・・」をテーマに、230の企業・団体が出展した。会場では2019年モデルを中心にボート、ヨット、水上バイク、スモールボート、カヤックなどが約260隻、海外でも高い実績を誇るマリンエンジンが約60基展示・販売されており、会場は大きな賑わいをみせていた。また、マリン用品メーカーの用品展示やボート免許・マリーナ施設紹介に関する展示も行われており、様々なタイプのマリン情報が豊富に集約された「総合的なマリンレジャーショー」となっていた。

新企画も続々登場

ボートショー当日は「マリンキッズビレッジ」や「親子でマリンコーディネート・コンテスト」といった子供連れの家族でも参加できるイベントが開催されており、マリンファンだけでなく、その家族まで楽しめる工夫が施されていた。また、横浜の夜景が楽しめる「ナイトクルーズ」や横浜ベイサイドマリーナで開催された「体験! キャプテンクルージング」などのプログラムもあり、参加者が気軽に「海遊び」を体験できる取り組みも行われていた。期間中はこうした魅力的な新規企画が多数用意されており、いつ来ても仲間や家族でボートショーを楽しめる内容となっていた。

五郎丸 歩さんも登場

メインステージでは7日の開会式に続いて行われた「JMIA マリンアンバサダー」任命式において、初代アンバサダーに任命された



5. トヨタブース内は4日間を通して、連日大盛況となっており、ボーナムシリーズを一目見ようと、ブース内では乗船希望者が列を作っていた。6. 人気モデルが2艇並んで展示され、どちらも高い注目を集めていた。7. 日本ボート・オブ・ザ・イヤー特別賞を受賞した「PONAM-28V Hybrid」の紹介パネルも展示された。8. TDA(トヨタドライブアシスト)の展示コーナーでは離着岸のシミュレーターがあり、画面を見ながら自分でボートを操作する体験ができた。9. 初代「JMIA マリンアンバサダー」に任命されたラグビー選手の五郎丸 歩選手もパシフィコ横浜のメインステージに登場した。10. 今年は平成最後となる釣りガール総選挙も行われ、トヨタチームからは釣りガールの橋みづほさんが参戦した。11. トヨタチームは「キッズも夢になるボートフィッシング」についてプレゼンし、見事「審査員特別賞」を受賞した。12. 今秋に発表予定の「LY650」の模型は多くの来場者から一段と高い注目を集めていた。13. ブース内のカウンタースペースではアンケートの記入や試乗会の受付が行われ、賑わいをみせていた。14. 4日間のボートショーを終え、マリーナや販売店からの応援者とともに記念撮影。

活気溢れるトヨタブース

トヨタマリンでは今回のボートショーに展示艇として、「PONAM-31」と「PONAM-28V」を出展しており、2艇の周りには連日多くの人集りができていた。その様子を見てみると、ボートの細部までチェックし、担当者や真剣に話し込む人の姿も多くあり、改めてボーナムシリーズの人気の高さを実感することができた。また、会場には昨年トヨタブースで大きな注目を集めた「LEXUS Sport Yacht Concept」や今秋にアメリカで発表を控える「LEXUS LY650」の模型が展示されており、こちらも高い関心を集めていた。他にもTDA(トヨタドライブアシスト)を使った離着岸シミュレーターや日本ボート・オブ・ザ・イヤー2018特別賞を獲得した「PONAM-28V Hybrid」の紹介パネルなども展示されており、ブース全体を見ても、非常に見応えのある展示内容となっていた。4日間を通じて、トヨタブースは大きな賑わいをみせており、多くの来場者にトヨタマリン製品の魅力を伝えていた。



トップマネジメント自ら 海上安全を祈願

トヨタマリン航行訓練&海上安全祈願開催



5月2日(木)、トヨタマリンスタッフの航行スキル向上と海上安全を祈願すべく、トヨタマリン航行訓練&海上安全祈願が開催された。この日はトヨタのマリン事業を牽引する友山副社長も参加しており、スタッフのスキル向上のための訓練を見学した後、参拝場所となった「畔蛸神明神社」でスタッフとともに、海上での安全航行を祈願した。



航行訓練

今回の訓練には販売スタッフだけでなく、普段は開発や部品調達などを任されているスタッフも参加しており、乗船したポーナムシリーズの走行性能や耐久性を海上で再確認していた。また、訓練中はスタッフ同士が真剣な表情でボートのコンディション、当日の海況、操船の際の注意点について確認し合っており、訓練を通じて各々のスキルアップを図っていた。そして、スタッフ同士が協力しながら出航～着岸まで行うことで、海の素晴らしさやマリンレジャーの面白さを再認識するとともに、シーマンシップの向上にも繋がった訓練となっていた。



海の遊びも体験

訓練の合間には志摩沖でシイラ、的矢湾内では五目釣りといったボートフィッシングも行われた。釣りの最中にはユーザー目線でボートの機能性などが確認されており、販売スタッフと開発スタッフの間では貴重な意見交換も行われていた。惜しくも狙いのシイラは釣れなかったが、的矢湾内での五目釣りは順調に釣果が上がり、スタッフ全員が改めてボートフィッシングの魅力を再認識することができた。



多幸を誓う神社としても有名

海上安全を祈願したのは三重県鳥羽市の畔蛸神明神社。ここは漁師の大漁や海上安全などを祈願するのももちろん、男性が女性に「多幸(多くの幸せを与える)」を誓う場所としても知られ、境内を歩くと蛸が描かれた絵馬をいくつも見つけることができる。また、神社のある畔蛸町内では2017年1月放送の『釣りバカ日誌 新入社員浜崎伝助』の撮影が行われ、当時の関係者達が書いた巨大な絵馬が奉納されている。神社内では、はじめに友山副社長がマリンスタッフ全員の海上安全を祈願し、その後、スタッフ達がそれぞれ真剣な表情で今シーズンの海上安全を祈願していた。



撮影協力	あみ源	▶ 三重県鳥羽市畔蛸町186番地	▶ TEL:0599-33-6154	▶ http://www.amigen.jp
	ラグナマリーナ	▶ 愛知県蒲郡市海陽町2丁目1番地	▶ TEL:0533-58-2950	▶ http://www.lagunamarina.co.jp
	鳥羽マリーナ	▶ 三重県鳥羽市千賀町釜ヶ谷58	▶ TEL:0599-33-6193	▶ http://www.toba-marina.com
	畔蛸神明神社	▶ 三重県鳥羽市畔蛸町堂の前5-22-1	▶ TEL:0599-33-0055	

1. マリンスタッフの海上安全を祈願した「畔蛸神明神社」の鳥居前で、参拝したメンバー達と記念撮影。
2. 出航場所となったラグナマリーナの令和桟橋に係留された「LEXUS Sport Yacht Concept」の船上でポーズを取る友山副社長。 3. 航行訓練では率先してポーナムのステアリングを握り、やや荒れた海況のなか、アルミハルの乗り味を絶賛していた。 4. 的矢湾内では手軽にできる五目釣りを楽しんだ。
5. 短時間で色々な魚が釣れるのも五目釣りの魅力だ。 6. 志摩沖ではシイラのキャストイングにもチャレンジ。 7. 神社にてまずは友山副社長がマリンスタッフの海上安全を祈願した。 8. 巨大な絵馬には当時の出演者やスタッフ達のメッセージが書き込まれていた。 9. この神社はポートオーナーだけでなく、幸せにしたい女性がいる人達にもぜひ参拝して欲しい。 10. 今回の係留地となった鳥羽マリーナ。的矢湾内に位置し、釣りのポイントにも近いため、ここを拠点に様々な釣りを楽しむことができる。 11. 出港前にイベントに参加したマリンスタッフで記念撮影。



マリンライフの面白さを教えてくれた PONAM-28Vとの出会い

ハウスホールドジャパン株式会社 代表取締役社長

野崎 治雄 氏

「何か新しいことにチャレンジしたい。」
そう思って始めたのが海でのマリンライフ。
代表として自身の会社を牽引する多忙な
日常から非日常の世界へ。日頃から横浜
の海でポートフィッシングを楽しむオーナー
にとって、愛艇の「PONAM-28V」はどんな
存在なのか。今後チャレンジしたい遊び方
なども含め、親しみやすい笑顔が素敵な
オーナーにお話を伺った。

取材協力

株式会社平野ポート ヨコハママリーナ
▶ 神奈川県横浜市磯子区新杉田町2番地
▶ TEL: 045-771-2223
▶ <http://www.yokohama-marina.co.jp>



自身が楽しむマリンライフやPONAM-28Vの魅力について語って頂いた。



ホームポートとなる平野ポート
ヨコハママリーナを出港する
PONAM-28V。



オーナー自らステアリングを握りポイントを探す。



移動中には護衛艦も見ることができた。

もともとマリンスポーツや海の遊びに
興味はありましたか？

野崎社長…「子供の頃から親と一緒によく魚
釣りに行っていたので、魚釣りには特に興味
がありました。30代・40代はなかなか釣りに
行けませんでした。20代の頃はよく釣りに
行っていました。」

なぜクルーザーを購入しようと
思ったのでしょうか？

野崎社長…「もうすぐ50歳になるので、その
前に何か新しいことにチャレンジしてみたい
と思いました。最初はポート免許だけ取得し
て、レンタルポートなどを利用しようと思っ
ていた。ポートを買うつもりは全くありませ
んでした。それでも、マリーナの方に「ポート
が直ぐに入るなら」という話を冗談っぽく
言ったところ、今のポートを勧めてもらえたの
で、購入しました。」

PONAM-28Vは
いつ頃に購入されましたか？

野崎社長…「昨年の11月末に納艇して頂き、
12月上旬には進水式をしてもらえました。」

具体的にPONAM-28Vを
選ばれた理由は何ですか？

野崎社長…「ポートを購入するにあたり、色々
と各メーカーのポートや機能を自分なりに調
べてみましたが、トヨタさんの「トヨタパー
チャルアンカーシステム」に強く惹かれまし
た。私の場合、釣りがメインになると思っ
たので、この機能は必須でした。」

PONAM-28V



次に向かうポイントを相談する野崎オーナー夫妻とマリーナスタッフの藤井さん(写真右)。



潮の動き方や海況を的確に判断し、良型のアジもキャッチ。



キャビンはエアコンが効いているので、休憩スペースとしても活用できる。



釣りのポイントでは最も気に入っているというTVASを起動。状況に応じて、各モードに切り替えるなど、完全に使いこなしていた。



短時間の釣りではあったものの、野崎オーナーの的確なポイント選びもあって、良好な釣果を記録した。

実際に乗ってみて、 乗り心地はいかがですか？

野崎社長…「正直他に乗ったことがないので、詳しくは分かりませんが、運転はともしやすく、乗り心地も非常に良いです。トヨタハイブリッドハルは波切りが良くて、とても安定しているなと思いました。ゲストを乗せて走ることも多々ありますが、皆さんに乗り心地が良いと褒めて頂けます。」

PONAM-28Vのデザインは いかがですか？

野崎社長…「内装は高級感があっていいなと思います。PONAM-28Vはどちらかというところ若者向けの感じがする色合いで、シックなもの気に入っています。外観のデザインも凄く気に入っていて、横から見たラインは特にカッコいいと思います。」

マイボートで特に気に入っている点は どこでしょうか？

野崎社長…「やはりTVASですね。あとは燃費の良さも気に入っています。いつも往復で2時間程移動しますが、3回くらい出航しても燃料がまだ半分残っているので、PONAM-28Vの燃費性能には非常に満足しています。」

普段どんなマリンライフを 楽しんでいますか？

野崎社長…「仲間やお客様と一緒にポートフィッシングに行くのがメインです。あとは会社の社員を乗せて東京湾や横浜港のクルージングにも行きます。」

企業でボートを購入すると、 どんな活用方法がありますか？

野崎社長…「社員のための「福利厚生」やお客さんを「接待」する時に活用することができます。1回の出航費用はそこまで高額ではなく、概ねゴルフ1人分のコストです。例えばそれだけのコストで、4人で魚釣りに行くと、全員がお土産付きで帰って頂けるので、お客様の記憶にも残って頂けるのではないかと考えています。」

PONAM-28Vで今挑戦してみたい 遊びはありますか？

野崎社長…「少し遠出をして泊まりのロングクルージングをしてみたいですね。例えば、熱海なんかに行ったらポートを係留し、泊まってから翌日帰ってこられたら楽しそうですね。もう少しボートに慣れてきたら、そういった遊びにもぜひ挑戦してみたいと思っています。」

既にPONAM-31をオーダー しているとお聞きしました。

野崎社長…「はい。実はPONAM-31を既にオーダーしています。正直フライブリッジには憧れがありまして…(笑)。PONAM-31ならもう少し速くまで行って釣りやクルージングが楽しめると思うので、相模湾まで行って釣りをしてみたいですね。今から納艇がとても楽しみです。」

ポーナムシリーズを発売する トヨタマリンへ今後どんなことを 期待していますか？

野崎社長…「レクサスヨットまでとは言いませんが、40ftクラスでPONAM-35のようなラグジュアリー感を持ちつつ、釣りの機能も充実したボートがあれば、将来的にも余裕があれば検討をしてみてもいいかなと思います。」

LUNCH CRUISING in 京都

眼前に広がる絶景を求めて、 「京都の海」でランチクルージング

日本海若狭湾に面した丹後半島沿岸には日本三景として知られる「天橋立」や歴史的な舟屋群が並ぶ「伊根の舟屋」がある。雄大な自然が造り出した白砂青松の海岸と歴史を感じる伝統的な建造家屋が並ぶ光景は京都のもうひとつの顔とも言える。そんな「海側」の京都で、美しい景色と旬の海鮮料理を堪能すべく、ランチクルージングに出発した。

～日本三景「天橋立」や伊根の舟屋を巡る～

大阪マリン アオイマリーナ

出航場所となったのは京都府舞鶴市にあるアオイマリーナ。ここは天橋立や伊根の舟屋までポートで約50分の距離にあり、ランチクルージングの拠点には最適だ。また、マリーナのある若狭湾は年間を通じて青物や真鯛といった様々な魚種にチャレンジできる海域で、釣りのポイントも非常に近い。マリーナを運営する大阪マリンは大阪市内でポート免許教室も運営しており、毎年多くの受講生が訪れる人気のスクールとなっている。



1

全長約3.6kmの砂浜の架け橋

天橋立は宮城県の「松島」、広島県の「宮島」とともに日本三景に数えられる景勝地として知られており、紺碧の海を2つに分けるように松並木の茂った白浜が約3.6kmに渡り続いている。海岸線の松並木の数は約5千本と言われ、高台から見渡すと陸同士をつなぐ緑色の道筋を描いており、その様子は龍が降臨する姿を連想させる。また、海岸線は歩くことができ、片道約50分、自転車なら約20分で対岸へ渡ることが可能だ。天橋立を海上から見ると、約5千本の松並木が両岸まで続く景色はとても壮観な眺めで、海上から見ることに満足感を感じさせてくれた。続けて、約3.6kmの海岸線に沿ってPONAM-31を走らせると、美しい砂浜と松並木を眺めながら、とても優雅な気分でクルージングを楽しめた。



4



2



3

株式会社大阪マリン アオイマリーナ
▶ 京都府舞鶴市字青井75番地
▶ TEL: 0773-77-0387
▶ <https://osaka-marine.co.jp>

1.大阪マリン アオイマリーナは大型クレーンを完備するなど、充実した設備でオーナー艇をしっかりとサポートしてくれる。また、天橋立や伊根の舟屋にもアクセスしやすい位置にある。2.クラブハウスではポートの購入相談もできる。3.陸上ヤードには多数のPONAM-26Lが艇置されていた。

4.出航後は穏やかな湾内を走り、天橋立を目指した。5.松並木の続く海岸に架かる大天橋。松の緑色に青い橋がよく合っている。6.天橋立を高台から見ると、龍が降臨する姿に似ている。



5

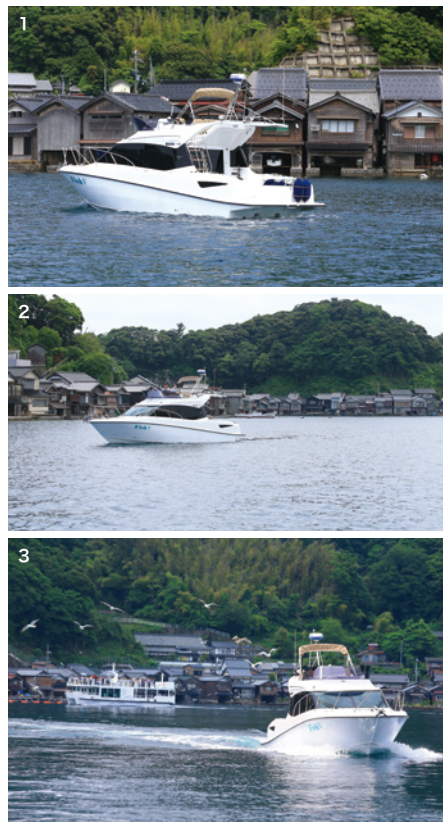


6

一階は「船のガレージ」 漁師の町に並ぶ舟屋

丹後半島の東端にある伊根町は周囲5kmの伊根湾に面した町だ。ここは湾を囲むように200軒以上の舟屋が並んでおり、「伊根の舟屋」を形成している。舟屋のある海側から通りを挟んだ山側には母屋があり、ここが生活の拠点となっている。舟屋の1階部分は主に漁船や道具の手入れを行う「船のガレージ」となっており、海へ直接出入りできるよう、スロープが設けられている。2階は居住スペースで、一部では民宿の客室としても活用されている。この舟屋群は全国的にも非常に珍しいことから、国の重要伝統的建造物群保存地区にも選定され、毎年30万人近い観光客が訪れる。伊根の舟屋は陸上からでも見ることはできるが、ここは海上から見ることで、より一層その美しさを感じられる場所だ。湾に沿って舟屋が並ぶ景観はとても素晴らしく、伊根湾をPONAM-31でクルージングすることで、その景色を存分に楽しめたのである。

1. PONAM-31から舟屋群をゆっくり見学した。 2. 舟屋が並ぶ様子はどこかノスタルジックでもある。 3. 湾内は遊覧船も走っており、カモメが餌を食べに船まで近づいてくる。 4. 周囲5kmの伊根湾をクルージングしながら、海を囲うように建てられた舟屋を眺める。



舟屋食堂



舟屋食堂
 ▶ 京都府与謝郡伊根町平田 491 2F
 ▶ TEL: 0772-32-0800
 ▶ <http://ine-aburaya.com>

▲ ここは多くのテーブルが窓に沿って配置されているので、混雑時でも美しい景色が見られる席を確保しやすい。
 ◆ 舟屋食堂の1階は伊根町観光協会になっており、観光の際は様々な情報を収集できる。

2018年4月オープン 新鮮な海鮮料理が自慢

伊根町は採れたての海の幸を活かしたランチを提供してくれるお店も充実しており、ランチクルーズの目的地としてお勧めしたい場所である。まず、訪れたのは舟屋を眺めながら地元の新鮮な魚料理を楽しめるお店「舟屋食堂」。ここは伊根浦公園前にある伊根町観光協会の2階に昨年オープンしたばかりのお店で、窓際に設置された各テーブルからは舟屋を眺めることができる。また、人情味溢れる板長が伊根湾で水揚げされた新鮮な魚を捌いて、絶品の海鮮料理を提供してくれる。特に「伊根浦御膳」は刺身、煮魚、焼き魚、蒸し魚、揚げ物、小鍋、茶碗蒸しなどが付いて、男性でも大満足のボリュームで、地元の魚を堪能できる。他にも海鮮丼はネタが季節ごとに変わり、丼の中に敷きつめられた白米の上には身の締まった鮮度の高い刺身がたっぷりと乗せられている。伊根湾に並ぶ舟屋群を眺めながら、鮮度抜群の海鮮料理を楽しみたい方はぜひここを訪れて欲しい。



5. 店の奥には個室スペースも確保されている。 6. 旬の魚の刺身がたっぷりと乗った海鮮丼は絶品。 7. 店舗は2階にあるので、舟屋を眺めながら食事が楽しめる。 8. 伊根浦御膳は旬の魚をたっぷりと使っており、ボリュームも申し分ない。

鰯割烹 海宮(ワダツミ)



鰯割烹 海宮
 ▶京都府与謝郡伊根町字平田593番地1
 ▶TEL: 0772-32-1710
 ▶http://funayabiyori.com

▲ 1階はカウンターになっており、板長との会話を楽しみながら、優雅な気分で食事ができる。
 ◀ 舟屋日和の敷地内にある建物は周辺の舟屋に合わせたテイストで建てられていた。

採れたての地魚を寿司やコース料理で堪能

伊根町では毎年訪れる大勢の観光客が気軽に立ち寄れて、伊根エリアの魅力を感じてもらえる場所として、2017年4月に「舟屋日和」という公設民営の観光交流施設を建設した。この施設には割烹やカフェの他にも、15時から営業しているバル(イネバル)や地元出身のネイリストが施術するネイルサロンなどが入るスペースがあり、伊根エリアの魅力の詰まった観光スポットになっている。そんな舟屋日和にある「鰯割烹 海宮」は伊根湾を望む店内で新鮮な地魚を寿司やコース料理形式で堪能できるお店だ。1階は洗練された雰囲気の中、伊根湾を望むカウンター席で食事が楽しめ、2階にはテーブル席や個室が用意されている。頂いたのは「季節の御膳魚見(いおみ)」。その時々新鮮な魚を使った寿司5貫と地魚のお造り、焼魚、煮魚、蒸物、油物などが付いたコースで、色鮮やかな見た目はもちろん、一品ずつ見ても本当に手が込んでいる。夜も寿司やコース料理を提供しているので、泊まりで訪れた際には地酒とともに、隣接する漁港から直接買い付ける鮮度抜群の海の幸をここで堪能して欲しい。



1,2階にもテーブル席が用意されており、伊根湾を眺めながら食事が楽しめる。 2.個室もあるので、プライベートな時間も過ごせそう。 3.「季節の御膳魚見(いおみ)」。旬の魚を使ったフルコースで、こちらは通常ディナー専用メニューとなるが、お店の仕入れ状況によってはランチで頂くことも可能。 4.寿司はどれも絶品で、時期に応じて旬のネタを提供している。 5.上品に盛り付けられた地魚のお造り。

INE CAFE

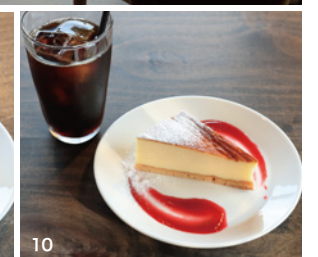
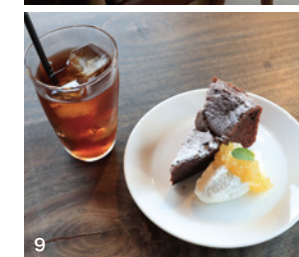


INE CAFE
 ▶京都府与謝郡伊根町字平田593番地1
 ▶TEL: 0772-32-1720
 ▶http://funayabiyori.com

▲ 海宮の隣にあるINE CAFEは開放感抜群のレイアウトで、海の見える窓際は特に人気の場所だ。
 ◀ カラフルなクッションが配置された店内はとてもお洒落な空間に仕上がっている。

伊根湾を眺めながら絶品スイーツを味わう

舟屋日和の施設内には同じく海沿いに建てられた「INE CAFE」がある。ここは時間の経過とともに表情を変える湾内の景色を見ながら、ドリンクやスイーツを楽しめるカフェとなっている。店内は青色を基調としたファブリックが使用されており、カラフルなクッションが各シートに配置されるなど、とてもお洒落な空間が演出されている。1階の床の高さも海を身近に感じられる高さに設定されており、非日常の時間を過ごさせてくれそう。また、座る席やメニューによって様々な写真を撮ることもできそうなので、SNSが好きな女性客からは特に喜ばれそう。ココのあるコーヒーを味わいながら、甘いスイーツに舌鼓を打つ贅沢な時間を過ごすなら、ここをお勧めしたい。



6.1階は海との近さを感じられる床の高さとなっている。 7.席数も多いので、団体でも利用可能だ。 8.時間毎に変わりゆく湾内の景色を眺めながら、ゆったりとした時間を過ごせそう。 9.チョコレートの程よい風味が楽しめるガトーショコラ。 10.濃厚なチーズケーキはベリーソースとの相性も抜群だ。

CHALLENGE BOAT LICENSE

「釣りガール」橘みづほさんが免許取得にチャレンジ



ボート免許取得までの道程は想像以上に簡単だ。自宅学習と数日間の講習の後、国家試験に合格できればボート免許を取得できる。もちろん、免許の種類によって講習日数やプランなども異なるが、今回橘みづほさんがチャレンジした「NTPボートライセンススクール」の講習なら、2級小型船舶操縦士免許が、学科1日、実技1日、国家試験1日の計3日で取得可能だ。人気釣りガールとして数々のボートでその腕前を発揮してきた彼女が、ついに「キャプテン」を目指して動き出した。

非日常を味わえる
「海遊び」のススメ

ボート免許を取って 「海の世界」へ飛び込もう



名古屋トヨペット株式会社 NTPマリーナ高浜
▶愛知県高浜市青木町1丁目1番
▶TEL:0566-54-5300
▶<https://www.ntp.co.jp/marina/takahama/>



まずは2級免許からチャレンジ

ボート免許にはいくつか種類があるが、海上でレジャーボートを操船するなら、1級小型船舶操縦士免許か2級小型船舶操縦士免許が必要となる。1級と2級の違いは、2級が5海里(約9km)以内の水域及び平水区域での操船が可能なのに対し、1級は全ての水域で操船が可能(※100海里を超える際は条件あり)となっている。いきなり大型艇に乗って外洋でカジキを釣ると決めている方などは1級からの取得でも良いが、橘さんのように、最初はボートフィッシングやクルージングを気軽に楽しみたい方には2級の取得をお勧めしたい。

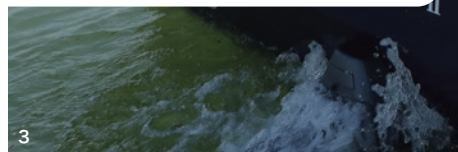
1.講習の終盤には操船スキルもかなり上達していた。 2.今回の講習会場となったNTPマリーナ高浜。 3.講習会場は名古屋トヨペットの運営するマリーナとなっている。 4.楽しそうに講習を受ける橘さん。分かりやすい講習内容に安心してた。 5.教官からロープワークを学ぶ。何度も反復してくれるので覚えやすい。 6.陸上には最大25トンまで揚降可能なボートホイストがある。 7.陸上ヤードにはボアナムシリーズをはじめとした多くのボートが並んでいた。

CHALLENGE BOAT LICENSE



2日間の講習の後 国家試験にチャレンジ

今回橘さんが受講したのは愛知県に本社を置く名古屋トヨペットが運営する「NTPボートライセンススクール」。冒頭でも述べた通り、ここの2級免許取得コースは学科1日、実技1日、試験1日の計3日間で開催され、国家試験で合格すると免許を取得できる。このスクールでは基本的に講習と試験の会場が名古屋トヨペットの運営する2つのマリーナ（NTPマリーナりんくう・高浜）になっているので、受講した場所で国家試験を受けられるというメリットがある。また、実技の教習艇には冷暖房付きのキャビンで快適に操船ができる「PONAM-26L」が採用されており、国家試験の試験艇にも、その「PONAM-26L」が使用される。そのため、試験当日は講習で乗ったことのあるモデルと水域で試験に臨めるのだ。



1.教習艇の「PONAM-26L」。冷暖房完備で年中快適に講習を受けられる。 2.離着岸を練習する桟橋も広くて安心だ。 3.実技講習前に教官と一緒に記念撮影。橘みづぼさんがついに免許取得に挑戦だ。 4.点検項目は細かな部分まで確実に理解を深めていく。 5.エンジンの点検方法も一つ一つ丁寧に学んでいく。 6.ハンドコンパスの使い方も直ぐにマスターしていた。 7.難しい離着岸も練習を繰り返すことで、自信を持って取り組んでいた。 8.人命救助の練習も器用にこなしていた。 9.教習艇は26フィートあるため、操船中の安定感も抜群だ。 10.熱心に講習に臨み、念願のボート免許取得に成功した。

優良教習所にも認定 8万4千円で取れる免許

受講前は学科や実技に色々と不安な気持ちがあったという橘さんも、要点をまとめた講習と丁寧な実技指導を受けられたようで、講習が終わる頃には自信に満ちた表情をしていた。それもそのはず、こちらのスクールは受講生の数と合格率が一定の基準を満たさないと認定されない「優良教習所」に認定されており、高い合格率を誇っているのだ。それを聞いた橘さんは、安堵の表情を浮かべていたが、合格に向けて講習後は徹底して復習を行うなど、万全の準備を整えて国家試験に備えたのであった。迎えた試験当日、少し緊張はしていたものの、学科及び実技の試験では、講習で習ったことをしっかりと発揮し、無事に合格することができた。正直ここまで丁寧な講習を受けられて、「ホーム」かつ「乗ったことのあるボート」で国家試験を受験できるというのは、彼女にとっても大きな安心感となっていたに違いない。受講料は8万4千円と、免許取得費用としては決して高くはなく、この価格で「キャプテン」になって海の世界にデビューできるのであれば十分にアリである。新しく刺激的な趣味を求めている方には、ぜひボート免許を取得して頂き、仲間や家族を連れて海へ出掛けて欲しいと思う。

10



ボートの魅力は乗ってこそ分かる

シティマリーナヴェラシス 展示試乗会開催

神奈川県横須賀市にあるシティマリーナヴェラシスでは今シーズンも様々なスタイルの展示試乗会が開催されている。各イベント期間中にはトヨタマリンの「PONAM-28V」、「PONAM-31」も展示されており、来場者にポーナムシリーズの魅力をアピールしていた。来場者はボートの乗り味だけでなく、高級感のある内装やTVAS(トヨタバーチャルアンカーシステム)といった居住性や機能性の高さにも大きな関心を寄せており、真剣な表情でスタッフに質問する姿が印象的であった。



ヤードに設置されたブースでは試乗の申込や商談が行われていた。



▲今シーズン開催された試乗会も非常に盛況で、多くの来場者がポーナムシリーズの試乗に訪れていた。
◀参加者は操船を楽しみつつ、PONAM-31やPONAM-28Vの乗り味を確認していた。

：試乗会を訪れる

ボート免許は取ったが、どんなボートを買おうか悩んでしまう方は意外と多い。そんな時はぜひ一度、マリーナの展示試乗会に行ってみよう。ボートというのは実際に乗ってみると発見が多く、いざ乗ってみると想像以上に乗り心地が良かったり、写真で見ると船内がずっと広かったり、知らなかった便利な機能があったりするものだ。まずは試乗会に行き、ポーナムシリーズを乗り比べてみよう。

：信頼できるスタッフと出会う

免許を取得したばかりで試乗会へ行くと、当然分からないことや疑問点は沢山出てくるだろう。しかし、それが当たり前なので、そんな時は一緒に乗船したスタッフに遠慮なく質問をして欲しい。メーカーやマリーナのスタッフは普段からボートに乗り馴れているので、きっと的確なアドバイスをもらえるはずだ。こうしたやりとりを重ねるなかで、信頼できるスタッフを探してみるのもアリだと思う。

シティマリーナヴェラシス 展示試乗会開催



試乗会はファミリーを誘って来場しても、十分に楽しめる。



自分のやりたい遊びを考える

試乗会に行くと、多くの場合は免許スクールで乗っていた教習艇よりも新しく、大きなボートに乗ることができる。気になるニューモデルを自分の手で操船すると、きっと今まで感じたことのないワクワク感を感じられるはずだ。その時に、自分がこのボートでどんな遊びができそうかを考えて欲しい。釣りなのか、クルージングなのか、その両方なのか。ボート購入後に自分がやりたい遊びのイメージさえ明確にできれば、あとはそれを基準にボート選びを進めればいいのだ。



ポーナムに試乗した方は皆素敵な笑顔で操船をしていたのが、印象的であった。



子供たちもクルージングができて、とても楽しそうだ。



フライブリッジでPONAM-31について質問する参加者。

試乗会の後はマリーナを見学する

試乗会でボートに乗った後は、会場となっているマリーナの見学も欠かせない。マリーナに入った時の雰囲気、艇置してあるボートの数や種類、スタッフの対応含め、せっかくの機会なので、可能な範囲で見学しておきたいところだ。試乗会を開催したシティマリーナヴェラシスはボート販売、艇置、メンテナンス、レンタルボート、ボート免許など、幅広いサービス内容で、初心者からベテランまでマリンレジャーを徹底的にサポートしてくれる頼りになるマリーナだ。マリーナを運営するユニマツグループはこの他にも日本各地で複数のマリーナを運営しており、スタッフのレベルも非常に高い。また、施設内にはレストラン「クリッパー」があり、歓談場所としても人気を集めている。試乗会に訪れた際はボートの乗り味を楽しむことはもちろんだが、ここにボートを置いた時の、イメージをゆっくりと膨らませながら、マリーナを見学するのも良いと思う。



1.神奈川県横浜須賀野市にあるシティマリーナヴェラシス。充実した設備が整うマリーナは東京湾へのアクセスも抜群で、海遊びの拠点として最適だ。 2.海上係留桟橋は北側と南側の2箇所に設置されている。 3.広大な陸上ヤードには艇置されたボートがビッシリと並んでいた。 4.マリーナクラブハウス外観。レストランも館内にある。 5.洗練された空間が演出されたレストラン「クリッパー」。 6.テラス席からは穏やかな浦賀湾を望む入江を眺めることができる。 7.カレーやハンバーグなど、クオリティの高い食事を提供している。

株式会社ユニマツプレシャス シティマリーナヴェラシス
▶ 神奈川県横浜須賀野市西浦賀4-11-5
▶ TEL:046-844-2111
▶ <http://www.velasis.com>

▶ YOKOHAMA MARINA

都心から車で約30分の好立地

横浜の海を拠点にトータル的に
マリンライフをサポート

1970年よりヨコハママリーナとして、ボート販売、艇置、メンテナンス、ボート免許教室、レンタルボートなど幅広いサービスを提供。東京湾クルージングや本格的なボートフィッシングの拠点としても最適。

創業は1912年
横浜市大岡川にて

平野ボートの歴史は横浜港で水先案内人をしていた創業者の平野倉吉氏が横浜市大岡川で、手漕ぎボートの貸しボート屋「ひらの屋」を創業したことから始まる。まだマリンレジャーという概念の無い時代ではあったが、「ボート遊び」は大変な驚きを持って、人々に受け入れられたという。その後、1963年には横浜市中区に(有)平野ボートを設立し、プレジャーボート、業務艇、船外機の販売をスタートさせた。そして、7年後の1970年には現在の場所である新杉田に会社を移転し、施設名を「ヨコハママリーナ」に改称した。マリーナではボートの販売はもちろん、マリンレジャーの更なる普及のため小型船舶操縦士免許教室も開講し、海技免許の国家試験会場としても認定を受けたのである。

最高の立地で楽しむ
マリンライフ

ヨコハママリーナの特徴の一つにアクセスの良さがある。ここはとにかくアクセスが素晴らしく、マリーナに行く時は電車なら最寄りのJR新杉田駅から徒歩6分、車なら都心から約30分で到着可能だ。ここは高速のインター

からも近く、首都高速杉田ランプを降りると、1分程でマリーナに到着できる。また、マリーナの前は入江になっており、年中穏やかな海面となっているため、日本海洋レジャーの横浜市の試験場に指定されている。免許取得後はそのままボートを購入するのも良いが、マリーナが運営するレンタルボートクラブを利用し、自分の遊びのスタイルを明確にするのも良いだろう。

マリーナの藤井氏も絶賛した
ポーナムシリーズの乗り味

普段から様々なタイプのボートを取り扱っているマリーナスタッフの藤井氏に、ポーナムシリーズの魅力をお聞きすると、「ポーナムシリーズの乗り味は、アルミハルとハイブリッドハルのどちらも非常に良いと思います。オーナー様が自ら操船したくなるような、躍動感がある走りは乗っていて本当に楽しいです。また、安定性も抜群なので、実際のサイズ以上の乗り味を楽しめると思います。」と、PONAM-28VとPONAM-31のハルや走行性能を褒める言葉を頂けた。続けて機能性について質問すると、「TVASは釣りのシーンで非常に有効だと思います。その日の海況に応じて、様々なモードに切り替えられるため、釣果にも繋がりがやすいでしょうし、操船の負担もかなり減るので、

オーナー様も凄く重宝して下さっています。そして、釣りだけでなく桟橋での離着岸の際にもボートを止めてロープやフェンダーの付け外しができるので、その面でも大変便利だと思います。」とTVASの利便性を褒める言葉を頂けたのである。

ポーナムオーナーが楽しむ
マリンライフとは

ここを拠点にマリンライフを楽しむポーナムオーナー達は普段どんな遊びをしているのか。こちらでもマリーナスタッフの藤井氏にお聞きすると、「ボートフィッシングならアジ釣りはもちろん、真鯛や青物を狙った本格的な釣りを楽しんでいる方も多いです。クルージングであれば、三崎へ行ってマグロを食べたり、南房総の富浦まで行ってBBQを楽しんでおられる方もいます。それから、ここは東京湾へのアクセスも良いので、お台場や羽田空港沖へのクルージングや、隅田川へ桜を見に行かれる方もいます。」と釣りやクルージングを存分に楽しんでいるオーナー達がいることを教えてくれた。誰もが最高の立地で釣りがクルージングも存分に楽しみたいという希望を持っているだろうが、それもヨコハママリーナであれば、きっと叶えてくれるのではないだろうか。



1.横浜市内にあるマリーナは都心からも抜群のアクセスを誇る。 2.全艇陸上艇置のため、マイボートのメンテナンスもしやすそうだ。 3.マリーナスタッフの藤井麻生さん。ボート販売、レンタル、免許業務などを幅広く任されており、マリンライフをトータル的にサポートしてくれる。休日は趣味のカメラを片手に自然の風景を撮っているそうだ。 4.壁の壁画も色鮮やかで、マリーナの雰囲気の良さを感じる。 5.ラウンジではボートや海を眺めながら歓談することができる。 6.開放感のあるクラブハウスではリラックスして過ごせそうだ。 7.横浜をコンセプトにしたオリジナルワイン「横浜ワイン」の販売も手がける。 8.様々なタイプの横浜ワインが展示されており、好みに合わせて最適なワインを提案してくれる。ワイン好きには堪らないサービスだ。 9.ボート免許や購入の相談も経験豊富なスタッフが対応してくれる。

PREMIUM SPORT CRUISER

PONAM-28V



「プレミアムスポーツクルーザー」として開発された「PONAM-28V」はFRP、アルミ材、カーボン繊維の3種類をバランス良く使用したトヨタハイブリッドハルを採用しており、従来のアルミハルに比べ、同等以上の剛性感と凌波性を実現、船体重量の軽量化にも成功した。そして、1基掛けエンジンでは世界初となる1軸TVASを開発し、シリーズ初となる28ftクラスに設定した。エンジンはランドクルーザープラド(海外向け)のエンジンを船舶用にチューニングし、自動車 で培った技術を応用して、業界最高レベルの除湿機能付きマリンエアコンを搭載している。船体のデザインはカーデザインで採用されている複雑な3D曲面により、立体的なフォルムと曲線美を追求し、美しいデザインに仕上がっている。

全長／全幅	9.14m／3.16m
総トン数	3.8トン
エンジン型式(ディーゼル)	M1KD-VH
排気量	2,982cc × 1基
最高出力	191kW(260PS) × 1基
使用燃料	軽油
ハル	トヨタ ハイブリッド ハル
燃料タンク容量	330リットル
清水タンク容量	56リットル
定員	12名
航行区域	平水、限定沿海、沿岸
本体メーカー 希望小売価格(税抜)	Sグレード 16,800,000円 Xグレード 22,000,000円



PREMIUM CRUISER

PONAM-35sw



全長／全幅	11.95m／3.94m
総トン数	10トン
エンジン型式(ディーゼル)	M1VD-VH
排気量	4,461cc × 2基
最高出力	272kW(370PS) × 2基
使用燃料	軽油
ハル	アルミ合金製
燃料タンク容量	850リットル
清水タンク容量	170リットル
定員	12名
フライブリッジ	5名
航行区域	沿海
ヘルムステーション	1
インテリアカラー	木目調
本体メーカー 希望小売価格(税抜)	67,000,000円

PONAM-35swは外洋でのトローリングなど走る歓びを味わうアクティブ・クルージングから、季節の香りを五感に感じながら、ご家族やご友人、女性にも喜ばれるラグジュアリーで優雅なクルージングまで楽しめるモデルである。一歩サロンに入ると、スタイリッシュな空間から非日常で贅沢な時間を感じる事が可能で、開放感ある空間で思い思いの上質な時間を過ごす事が出来る。また、キャビン奥に配置されたギャレーはシンク、電子レンジ、調理スペースの他に大容量冷凍・冷蔵庫が設置されており、ポートステイも十分楽しめそうだ。テク ノロジーの面においても、従来のトヨタドライブアシストにバーチャルアンカーシステムを追加し、トヨタマリン独自の操船支援システムを充実させている。



SPORT UTILITY CRUISER

PONAM-31

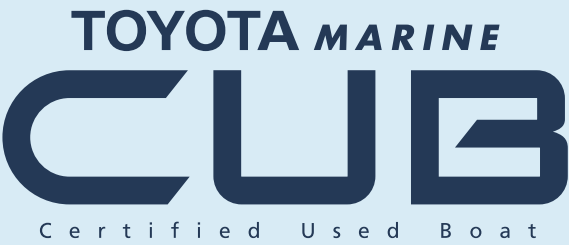


全長／全幅	10.57m／3.20m
総トン数	6.6トン
エンジン型式(ディーゼル)	M1KD-VH
排気量	2,982cc × 2基
最高出力	191kW(260PS) × 2基
使用燃料	軽油
ハル	アルミ合金製
燃料タンク容量	620リットル
清水タンク容量	110リットル
定員	12名
フライブリッジ	5名
航行区域	沿海
本体メーカー 希望小売価格(税抜)	29,700,000円

海における「Fun to Drive」。PONAM-31はこの言葉通り、「スピード」「乗り心地」「居住性」の全てにこだわり抜いた、「走りの楽しさ」を体感出来るボートだ。抜群のスピードがありながら安定した走行性は、海との一体感を味わえ、スポーティーな走りを十分に楽しめる。また、クルージングやフィッシングなどのアクティビティだけでなく、機能的で開放感のあるキャビンではラグジュアリーで快適な時間を過ごす事も可能だ。他にもオプションでトヨタドライブアシストやトヨタバーチャルアンカーシステムを装着可能で、これによって飛躍的に操船の負担も減り、レジャーを楽しむ時間が増えそうだ。まさにスポーツユティリティクルーザーの名に相応しい新しい可能性を秘めた1艇と言える。



中古艇をお探しなら、安心のトヨタ認定中古艇



安心1

検査

Inspection

安心2

整備

Maintenance

安心3

保証

Warranty



トヨタマリン営業所直販のトヨタポナムシリーズを対象とし、トヨタ独自の厳しい品質基準をクリアした中古艇のみご紹介いたします。

トヨタ認定中古艇の3つの安心。

安心1

検査

Inspection

チェック項目を3段階評価
A 問題なし B 修理、調整で対応可 C 部品交換が必要

厳しい眼で徹底的にチェック

機関系、電気系、給排水系、艀装品など約100項目を、トヨタマリン営業所の熟練スタッフが厳しくチェックいたします。

① 機関系統

エンジン、ドライブ、燃料タンク 他

② 電気系統

バッテリー、各計器類、各照明 他

③ 給排水系統

トイレ、清水タンク、ビルジポンプ、いけす 他

④ 艀装品

エアコン、オーディオ、GPS/魚探 他

⑤ その他

船体の傷、塗装のはがれ、各締め付け部、取り付け部のゆるみ 他

安心2

整備

Maintenance

中古艇だからこそ、しっかり整備

チェック項目で、「B」評価、「C」評価の箇所について、「A」評価の「問題なし」の状態にまで整備いたします。

B 評価

修理や調整が必要な状態

C 評価

部品交換が必要な状態

修理・調整

A 評価

問題がない状態

部品交換

※イラストはイメージです

安心3

保証

Warranty

購入後の安心はトヨタマリンの強み

トヨタマリン営業所直販のポナム中古艇には**ボートメーカーによる品質保証**をお付けしております。購入後も安心のマリンライフをサポートいたします。

保証条件	保証期間	保証内容※
新艇納艇後から 5年未満 かつ アワーメーター 750時間未満	お客様引渡日 または ①アワーメーター100時間 6ヶ月	標準装備 及び 中古艇販売時に 施工した装備品を 無償修理・ 部品交換
新艇納艇後から 7年未満 かつ アワーメーター 1,000時間未満	お客様引渡日 または ①アワーメーター50時間 3ヶ月	

※詳しい保証内容は、トヨタマリン営業所までお問い合わせください。

トヨタ認定中古艇をご検討中のお客様へ

不安に思う事や、不明点などありましたら、お気軽に右記までお問い合わせください。スタッフが丁寧にお答えいたします。

トヨタマリン営業所

0120-532-451

営業時間 10:00~17:00
(定休日:水・木曜日)
〒443-0014 愛知県蒲郡市海陽町2-1

トヨタマリンホームページ <http://www.toyota.co.jp/marine/>

TOYOTA MARINE Ocean Style

EDITOR'S VOICE

いつも「Ocean Style」をご愛読いただきまして、ありがとうございます。

お陰さまで、今回第9号の発行となりました。

今号では東京湾を拠点に釣りを楽しんでいるポーナムオーナー様のマリンライフ紹介や、

日本三景天橋立、伊根の舟屋でのランチクルージング企画を中心に、

皆様のマリンライフへの入口となるような記事構成でお届けしております。

また、人気釣りガールのボート免許取得企画も掲載しているので、

ボート免許取得をご検討中の方はぜひご覧下さい。

本誌をきっかけに、皆様のマリンライフがより充実したものになれば幸いです。

さて、いよいよ次号では、今秋米国で世界初披露される

レクサスヨット「LY650」をご紹介できる予定です。

記念すべき第10号の発行が今から楽しみです。

次号でも皆様にお逢いできます事を楽しみにしつつ、

ペンを置かせていただきます。

編集長 池淵 弘 2019年9月



発行人

トヨタ自動車株式会社

編集長

池淵 弘（マリン事業室）

フォトグラファー

福地和男／石川三紘／石川雄基

ライター

中田雅博／石川雄基／神谷 仁

デザイン・レイアウト

野口浩司／加藤憲明

企画・製作

M's PLANNING inc.

muta
MARINE

uno stile senza compromessi
per una vita piu' bella e creativa

*Amato dal sole,
L'arcobaleno sorride.*

www.muta-japan.com



新規陸上艇置艇募集!!

陸上艇置 ~31ftまで船台込み

※船底が特殊な船舶(ヨット含む)は別途となります。

2019年7月PONAM-35新艇入荷!!



PONAM-35

35ft 艇置料 ¥600,000 (税別)



PONAM-31

31ft 艇置料(船台込み) ¥530,000 (税別)



PONAM-28v

28ft 艇置料(船台込み) ¥450,000 (税別)



Targa25.1

25ft 艇置料(船台込み) ¥380,000 (税別)



MARINE JET

1~3人乗り 艇置料(船台込み) ¥120,000 (税別)



1クラス上のマリンライフをお約束いたします...

陸上艇置料金

単位:円(税抜)

フィート	艇置料	揚降料/回	フィート	艇置料	揚降料/回
~19	¥250,000	¥8,000	40~42	¥1,000,000	¥20,000
20~23	¥310,000	¥8,000	43~46	¥1,150,000	¥25,000
24~26	¥380,000	¥8,000	47~49	¥1,250,000	¥30,000
27~29	¥450,000	¥9,000	50	¥1,450,000	¥35,000
30~32	¥530,000	¥12,000	51	¥1,500,000	¥35,000
33~36	¥600,000	¥15,000	52	¥1,550,000	¥35,000
37~39	¥700,000	¥18,000	53	¥1,600,000	¥35,000

●初回ご入会時に契約手数料(50,000円税抜き)、保証金(艇置料金の約3ヶ月分)が必要となります。
●年間揚降契約・その他オプション契約については、別途ご相談ください。

PWC艇置料金

単位:円(税抜)

正規契約

定員	艇置料	揚降料 回/年間
一律(1~4人乗り)	¥120,000	¥4,000/ ¥40,000

- PWCのみの艇置ご契約は別途下記の料金が必要となります。
- ※1 初回事務手数料 30,000円
- ※2 保証金 艇置料金の3ヶ月分
- ※3 用役使用料 10,000円/年

期間艇置

¥60,000/3ヶ月
(事務手数料・用役使用料込)

- 期間艇置のお申込みは3ヶ月から承ります。
- プラス3ヶ月まで艇置延長、承ります。
10,000円/月
- テンダーボートを艇置の場合はPWCの料金体系を適用いたします。



株式会社
ユニファットプレシャス



MIKAWAMITO MARINA 三河みとマリーナ

愛知県豊川市御津町御幸浜1-1-21
TEL.0533-76-3100 <http://mikawamito-marina.com>

NTP MARINE SERVICE & MARINA

あなたのニーズをかなえる、テクニカルメニュー

NTPマリンサービスセンターは、さまざまな艦装対応、船体修理を始め、オリジナルパーツからカスタマイズまで、高い技術力と内製体制でオーナー様のご要望にお応えします。

マリンファンのあらゆるニーズに
応える2つのマリーナ

保管艇募集中!!

年間保管料の一例

例 りんくう 35フィートの場合 (税抜き)

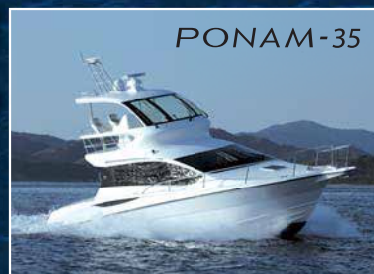
年間保管料(陸上) ※特約付 **807,500 円/年**
年間保管料(陸上:一般) **950,000 円/年**

例 たかま 35フィートの場合 (税抜き)

年間保管料(海上:B桟橋) **660,000 円/年**
年間保管料(陸上) 1フィート **10,000 円/年**

※船台料金別途。 ※陸上保管は実測長にて算出。 ※上記料金はあくまでも参考です。艦装によって変更あり。

◎上記以外に各入会諸経費が必要となりますので、詳しくはスタッフまでお気軽にお問い合わせ下さい。



あなたのニーズをかなえる、テクニカルメニュー

艦装

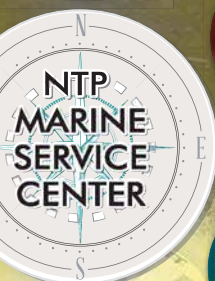
船体修理

1 エンジン
制御系
駆動系

6 カスタマイズ

5 オリジナル
パーツ作製

4 塗装
コーティング



マリンファンのあらゆるニーズに応える2つのマリーナ

空から海へアクセスできる、新しいマリンライフの提案



NTP MARINA RINKU **NTPマリーナりんくう**
〒479-0882 愛知県常滑市りんくう町3-6-1 TEL:0569-35-7200
www.ntp.co.jp/marina/rinku/



「家族と楽しむ海」がコンセプトのアットホームなマリーナ



NTP MARINA Takahama **NTPマリーナ高浜**
〒444-1325 愛知県高浜市青木町1-1 TEL:0566-54-5300
www.ntp.co.jp/marina/takahama/



NTP 名古屋トヨペット マリン事業部

〒479-0882 愛知県常滑市りんくう町3-6-1 マリーナりんくうマリンプラザ内
TEL: 0569-35-7200 E-mail: marine@ntp-g.com

Play!

海の楽しさは、無限だ。

一人ひとりの海の楽しみ方に応えるための、テクノロジーとデザイン。

そのパフォーマンスを体感した時、

あなたの海の遊びはきっと広がっていく。

フィッシングにとどまらない、海を楽しみ尽くすための贅沢な一艇。

うれしい新価格で登場!!



Premium Sport Cruiser

PONAM-28V



※写真には撮影用小物、オプションパーツ等を含むことがあります。

■PONAM-28V Sグレード：本体価格(税抜) 16,800,000円～

詳しくは、お近くのトヨタボート販売店、
またはフリーダイヤルへお問い合わせください。

トヨタ自動車株式会社 マリン事業室トヨタマリン営業所
〒443-0014 愛知県蒲郡市海陽町2丁目1番地



0120-532-451

www.toyota.co.jp/marine/

動 画
配 信 中

